



一中だより

浜田市立第一中学校学校便り 第9号
令和6年1月19日(金)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp



「志を新たに」～自分を鍛える学期に～

校長 川田 英樹

新しい年を迎えるにあたり、1月1日におきた能登半島地震で亡くなられた方のご冥福をお祈りし、被災に遭われている皆様にお見舞い申し上げます。

今年の干支は「甲辰」（きのえたつ）で、時代を動かす変革や激動の年と呼ばれています。学校の課題に向き合い、「明るくさわやかに、生徒・職員・保護者・地域の人々が響き合える学校」をめざしていきます。今年もよろしくお祈りします。

3学期は、次年度に向けて、自分を鍛える学期にしてほしいと考えています。坂村真民さんの「タンポポ魂」という詩を紹介します。

タンポポ魂 踏みにもじられても 食いちぎられても 死にもしない 枯れもしない
その根強さ そしてつねに 太陽に向かって咲く
その明るさ わたしはそれを わたしの魂とする

タンポポの根は丈夫で、土の中にしっかり伸びています。枯れたかなと思っていたタンポポが、しっかりした根のおかげで、春になると空に向かって、太陽に向かって黄色い小さな花を咲かせます。根を張るとは、みなさんにすると、授業に集中する、学力向上に向けて家庭学習を頑張る、そして、自己目標を達成のために部活動に力を入れ、基礎・土台をつくるということです。来る春に向けて、自分をしっかり鍛えていきましょう。

3学期始業式で生徒に話したことをお伝えします。

あるテレビコマーシャルの言葉を聞いてください。「心は見えないけれど、心遣いは見える。思いは見えないけれど、思いやりは見える。」

実は、2011年3月11日の東日本大震災のあと、ほとんど毎日CMで放映されていました。これは、宮沢章二さんがつくった「行為の意味」の抜粋です。ことばに重みのある詩です。読みますので、どんな風景がみえるか、想像してみてください。

あなたのころはどんな形ですか と ひとに聞かれても答えようがない
自分にも 他人にもころは見えない けれど ほんとうに見えないのであろうか
確かにころはだれにも見えない けれど ころづかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の思いは見えない けれど 思いやりはだれにでも見える
それも 人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為になるとき 「心」も
「思い」も初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

心遣いとは相手に気を配ること。思いやりとは相手の立場にたち行動すること。周りの人に支えられていることに感謝するとともに周りの人への「心遣い」「思いやり」が見える、そんな一中をめざしていきましょう。

生徒会がスタートしました！

(敬称略)

【生徒会本部】

会長／新田 空奏

議長／福永 花音

書記／中山めぐみ 吉田 和奏

副会長／河上 姫和 郷原健太郎

副議長／池野 悠人

会計／岩谷 樹希 中山 鈴

【専門委員会 正副委員長】

生活【正】桃木さくら【副】甲山 夢翔

美化【正】青山 魁成【副】清本 千晴

体育【正】松田 響平【副】岩本 蘭

図書【正】下石見 葵【副】平野 爽奈

文化【正】藤田 真來【副】島田 風雅

保健【正】平 風香【副】古城 葉琉

放送【正】室住 悠斗【副】前田 心美

給食【正】三島 蒼太【副】山本 愛理

伝統をつなぎ、高める 生徒会 ～バトンタッチ～



生徒会引継ぎ会（12月25日）の様子

2023

会長 伊藤 美空（3年）

私たちは、『ドラマ～「」～』をもとに、生徒一人一人が主人公となり、輝ける学校を目指してきました。行事では、誰もが輝き、また誰もが主人公を輝かせる助演として、生徒全員で盛り上げることができたと思います。次の生徒会の皆さんには、学校をさらに盛り上げ、浜田一中をもっと素敵な学校に生徒全員でして行ってほしいと思います。

これまで生徒会活動を支えてくださった先生方や全校生徒の皆さんに感謝を伝えたいです。ありがとうございました。

2024

会長 新田 空奏（2年）

私は、生徒の皆さんが「楽しかった」と思い出に残るような学校を目指して頑張ります。そのために学年の壁をなくして生徒が楽しめるような企画を行ったり、生徒の意見を積極的に取り入れたりします。そして、昨年先輩方の素晴らしい企画力や行動力を手本とし、超えていくことができるように頑張ります。これから1年間よろしくお願いします。

副会長 荒木 宮音（3年）

私はこの1年間の生徒会活動に大きな満足感を抱いています。行事の運営や企画を行うことで、一人で悩むことや困難な状況に直面することが多くありました。そんな時、私は必ず生徒会の仲間を頼り、一緒に考えてもらっていました。朝、昼休み、放課後もたくさん生徒会室に行き、早寝早起きも習慣づきました！生徒会は全校生徒がいるからこそ成り立ちます。新生徒会の皆さん、メンバー同士のコミュニケーション、チームワークを発揮して頑張ってください。一年間ありがとうございました。

副会長 河上 姫和（2年）

皆さんが安心して学校生活を送ることができるよう全力でサポートしていきます。今の中に対する悩みや不安、要望を一人一人に寄り添って解決し、生徒が自分らしくのびのびと過ごせるような良い学校を目指して頑張ります。また、この機会を通して自分自身が今まで以上に成長できるよう、細かいところにも気を配っていきます。生徒会だけではなく、部活や勉強などといった日々の生活も怠らないよう両立を頑張ります。これから1年間よろしくお願いします。

副会長 佐藤 仁（3年）

私たちの生徒会では、生徒集会という新しい企画を行いました。毎回ねらいを定め、一中の課題を少しでも減らせるように様々な企画を行ってきました。毎回の生徒集会が盛り上がったのは、私達だけでなく全校生徒の皆さんが盛り上げてくださったからだと思います。新しい生徒会でも、生徒会役員だけでなく全校生徒の皆さんと一緒に、企画や行事を盛り上げてほしいと思います。最後に、一年間どんな企画でも楽しく参加してくださった皆さん、ありがとうございました。

副会長 郷原健太郎（2年）

私のこれからの目標は二つあります。
1 「行きたくなる学校」をつくる。
2 生徒会と部活動を両立する。
「行きたくなる学校」づくりのために、立候補した時にも話した「日替わり先生給食」など、皆さんが学校に行きたくなるきっかけを増やします。また、生徒会役員は放課後も忙しい時が多いので、生徒会と部活動を両立させるために、昼休みにできることや家に帰ってからもできることはそうした時間に行い、たくさん部活をする時間を確保したいです。これから1年間頑張るのでよろしくお願いします。